

つなぐ

Tsunagu

第4号

2017年12月発行

文責・編集・発行
八幡市社会福祉協議会ボランティア活動センター
問い合わせ TEL075-983-4450/FAX075-983-5798
ホームページ <http://www.yawata-shakyo.or.jp/>
住 所 八幡市八幡東浦5番地

心と心をつなぐキャンドルづくり

11月11日にボランティア活動センター主催で「心と心をつなぐキャンドルづくり」を行いました。



みんなでキャンドルを作った後、キャンドルが固まるまで〇×クイズをしたりボランティア活動についてお話をしたりしました。

イベント・講座情報

要約筆記入門講座

耳の聞こえの不自由な方へ話の内容をその場で文字にして伝える通訳活動を「要約筆記」と言います。要約筆記にご関心のある方一度受講されませんか？



日時：12月4日・11日・18日(いずれも月曜日) 午後1時30分～5時 ※1日のみの参加も可
場所：八幡市福祉会館 活動室7
対象者：八幡市在住・在勤・在学の方
主催：八幡市・要約筆記サークルひびき
参加費：無料
お申込：八幡市障がい福祉課 075-983-1111(代)までお電話下さい

精神保健ボランティアきっかけ講座

心の病について知って、聴いて、考えよう

日時：平成30年1月20日(土)・2月3日(土) 午後1時30分～4時
場所：八幡市地域包括ケア複合施設YMBT 1階ホール ※駐車場はございませんので公共交通機関をご利用の上お越し下さい
参加費：無料
締切：平成30年1月15日(月)
お申込：八幡市社会福祉協議会 【075-983-4450】までお電話下さい
内容：1日目-心の病についてわかりやすい講義と当事者、家族によるトークセッション
2日目-地域の事業所職員などとの交流会

特集

スーパーの前で広がる、人の温かさ 京都八幡高等学校南キャンパスボランティア部

京都府立京都八幡高等学校南キャンパスのボランティア部では、校内清掃や障がいのある子どもとの交流、イベント運営ボランティアなど様々な活動に取り組まれており、3年前から新たな活動として、赤い羽根共同募金の街頭募金も始められております。

今回は、ボランティア活動の感想を高校生に聞いてみました。



「大きな声での呼びかけが迷惑じゃないか」「振り向いてもらえない…」と、不安になることもありましたが、活動していく中でいろんな人から「頑張ってるね」「お疲れ様」と声をかけてもらえて、人の温かさを感じました。

街頭募金を通して、普段の生活の中で関わりがない世代の人たちと話すことが出来ました。

初めての活動で何をしたらいいのか分かりませんでしたが、自分にできることを探して、自分の長所を生かして活動することが出来ました。

突撃レポート!

笑顔の輪 下☆夕ビュー

こむぎ



設立:平成17年4月
代表:橘佐代美
日程:毎月1回 第3木曜
場所:福祉会館



①活動内容は?

障がいのあるなしに関わらず、パン・お菓子作りなどを通して、みんなと一緒に楽しくおしゃべりをしながら食事会を行っています。食後は卓球パレーなどレクリエーションをしながら交流もしています。

②活動を始められたきっかけは?

材料を切ったり、パン生地をこねたりすることが、身体の機能を維持、向上させるために役に立つと思い、立ち上げました。

③活動していてよかったことは?

今まで出会ったことのない人と出会うことが出来ました。また、粉からふわふわのパンになる達成感を感じられること、みんなでおいしいパンを囲んで味わうことが幸せです。

④最後に、今後の目標を!

みんながおいしいものを食べて、心も身体も元気になってもらうことです。

さわらび



設立:昭和55年4月
代表:小田淑子
日程:毎月第1・第3水・木曜
場所:福祉会館



①活動内容は?

パソコンの点訳ソフトを使用して、市発行の広報や、個人的依頼の点訳(料理のレシピ・小説など)を行っています。また、点字入門講座を開講したり、市内中学校の福祉体験学習では点字学習の講師をして、地域に点字を広める活動も行っています。

②活動を始められたきっかけは?

視覚障がいのあるご夫婦が他の家庭と同じように、自分の子ども達に童話を読み聞かせたいという依頼が

きっかけで、ボランティアグループを立ち上げました。

③活動していてよかったことは?

活動を行う中で、視覚障がいを持っている人たちの生活など、知らない世界を知ることが出来たこと、やさしい心の持ち主のメンバーたちと出会えたことです。

④最後に、今後の目標を!

点字を必要とされる人たちの力になるために、今以上の技術を身に付け、後輩を育てたいです。